

三人所輪

尾張中納言
水戸中納言
松平越前守

唐人玉室

永井徳忠
岩成宗直
堀江忠直

首引

松平和泉守
岡部下守

不見不聞

久世大和守

宇治ん

井伊掃部頭
堀田信忠
松平伊豆守

○御徒

我八年之く紀州熊野山の麓お任せ。宰相とて巨
のゆてい。は度園末ト下り世の中平らにいつとふと存
じ。家来ハ居るぬりヤイ村へイ郷右衛門是よ相居る。
① 寺方守出まの解の為とて先別中通り園末ト下り
世の中たひくかよい多一度と存らんト借めて下り
いゆ村最てい② サア、素々ふ村候おがはは冠園末
神奈川ト軍形素居の風少差カシラへ相知しりや通
行のさほげは是れ何との形とてかきつゆりや志かへ
くと存ん③ さあ、バ我國の名物みかん買よぬて新お

よゆ一方向一見く支那の事一は村長り之係一何
と中一責あ一きて宣りや○所是を以て序紀の由みり
江戸下りて世の中繁昌さあ〜まじ〜

○廻状

阿部侍勘守

各代
大黒主膳正

三上右代地〜

三途川通六道〜近向稲魔大王明〜鐘地〜内拾方

石より〜家地〜有永代老方石より〜

右於江常〜岡森川出羽守松平全幕政中瀬〜若
年寄中納言

後藤兵衛

尾花中納言

各代

水戸藩中納言

各代

松平越前守

各代

柳田丹後守

各代

石川土佐守

石籠難波〜名悪事内函改立合書〜中書右馬守